

こくりにゆうだよ



大阪府立池田高等学校 1年 鈴木 陽仁 『トリッス オア トリート』



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



**プロ登山家・竹内洋岳さんと語る
～ヒマラヤから多文化共生を考える
：ネパールの若者を迎えて～
10月25日(土)14:00～16:00**

プロ登山家・竹内洋岳さんをお招きし、8000m峰全14座登頂の経験や「異文化理解や多様性を尊重する場」としてのヒマラヤ登山のお話をお聞きます。

また、ネパールのマイノリティの人権課題などの取組みについてお話もうかがい、多文化共生社会の実現について共に考えます。また、地域に暮らすネパール人の若者たちを迎えての意見交流も行います。

定員：50人(申込・先着順)

参加費：500円(チャイ&おやつ付き)

申込：10月2日(木)正午から(HP、メール、電話、来館)

第21回

多文化フェスティバル

11月15日(土) 10:30～14:00

外国につながりをもつ子どもたちが主役になり、仲間やルーツのことを知ったり、一緒に遊ぶお祭りです。今年も「おにぎりチャレンジ」を開催します！

対象：豊中市に住む外国につながる小・中学生

※未就学児、保護者は参加できません。

参加費：無料

申込：電話、メール、来館にて受付

※10月9日(木)から11月7日(金)までに

申込をしてください。



【報告①】8/2（土）「外国人を取り巻く歴史から戦後80年を考える」を開催しました。

8月2日（土）、多文化・多言語セミナー「外国人を取り巻く歴史から戦後80年を考える」を開催し、田中宏さん（一橋大学）を講師にお招きしました。田中さんには、2023年度に当協会の設立30周年記念セミナーの講師としてもご登壇いただきましたが、今回は戦後80年の節目に、前回もお話いただいた内容をふまえ、戦後の法制度における外国人の歴史を中心にお話をいただきました。

前半のご講演では、戦後、国（法務府民事局長）の通達により日本に住む朝鮮や台湾出身の60余万の人々が日本国籍をはく奪され突如「外国人」とされたことから、「日本人」として戦争に駆り出されたにも関わらず、戦後補償が受けられないこと、外国人登録法（※2012年に廃止）における「指紋押捺義務」の導入、国民年金法に「国籍条項」があったため加入ができなかったこと（※1982年からは加入可能になったが、それまで加入できなかった人への遡及適応はなし）など、生活の様々な場面における不利益と、差別を受け続けてきた歴史的経緯についてのお話がありました。

後半は、参加者からその場で寄せられた質問にもお答えいただく質疑応答の時間としました。高校無償化（高等学校等に係る教育無償化等の推進に関する法律）において、朝鮮学校は除外されていること、その状況について国連人種差別撤廃委員会からは是正勧告を受けているが改善が図られていないこと、公立学校において外国籍の教員は外国籍であることを理由に「教諭」ではなく「任用の期限を附さない常勤講師」として採用され、教諭との間には生涯賃金で約1,800万円もの差があることなどを取り上げ、「外国人の排除は近頃始まったものではなく、歴史のなかでつくられてきた長く根深いものである」とおっしゃっていました。

戦後80年の歴史において、研究者でありながら外国人に対する支援を続けて来られた田中さんだからこそ、お聞きできたお話でした。参加者からも「私にできることは何だろうか、と考え続けたい」といった感想も寄せられました。歴史を知ることから、日々の実践につないでいく大切さを改めて感じた時間でした。（協会職員・三木幸美）



講師の田中宏さん



会場の様子

【報告②】8/16（土）ネパール女性のお祭り「ティージ（Teej）」を開催しました！

8月16日（土）にネパールの女性のためのお祭り「ティージ（Teej）」をとよなか国際交流センターにて開催しました。多言語スタッフ中心に企画しており今年度で4回目ですが、年々参加者が増え、今年は地域に暮らすネパール人を中心に120人が参加しました。

このお祭りでは、女性たちが家族の健康を祈って断食したあと、色とりどりの華やかな衣装を身にまとって踊りを楽しめます。当日はボランティアで多くの方が協力してくれました。近隣のネパールレストランのオーナー＆コックさんは調理担当、若者たちは会場設営、介護施設で働いている方はMC、子どもたちはダンスパフォーマンスです。

このイベントをきっかけに、初めて国際交流センターに来た人たちもおられました。ある参加者は、「日本には親戚や友達が誰もいないので、これまでこのような祭りの時は寂しい思いをしていました。今回、来ることが出来てとても楽しかった」と語ってくれました。今後もコミュニティの人たちが出会い、交流し、楽しめる機会をつくっていきたいと思います。（事務局次長・山本愛）



女性たちが楽しく踊ります



子どもたちのダンス。

この日のために頑張って練習しました。



緊急避妊薬（アフターピル）が薬局でも販売される見通しがたちました。現在は医師による診断と処方箋が必要ですが、今後、研修を受けた薬剤師の面前での服用を条件に、薬局での販売が正式に認められます。

技能実習生として来日したベトナム人女性が自宅で出産、死産だった双子の赤ちゃんを、そのまま部屋に置いていたことで「死体遺棄罪」として逮捕されたという事件が2021年にありました。この事件は、最高裁が、有罪とした地裁と高裁判決を破棄し、無罪となっています。

とよなか国際交流協会へは、レイプや、妊娠がわかった途端に交際相手と連絡が取れなくなったという相談があります。

ベトナム人技能実習生の逮捕の事件のころ、遠方からの相談がありました。地方で働く技能実習生の女性でした。彼女の相談は、「緊急避妊薬をネットで買いたいのをサポートしてほしい」でした。なぜなら彼女の国では、ネットでもコンビニでも買えるから。「先進国」である日本でも当然購入できると思ったけれど、日本語のウェブサイトを利用できなかったのも、相談を寄せてきたのです。

当時は受診と処方箋が必要でした。そのことを伝えると、驚き、困惑していました。一方私は、日本における女性のリプロダクティブ・ヘルス・ライツ（性と生殖に関する健康と権利）の遅れに、とてもやるせない気持ちになったのを覚えています。WHO（世界保健機関）は、緊急避妊薬は、誰もが安価で手に入りやすくする必要のある薬として指定していますが、そのころ日本では医師の診察や処方箋が必要でした。しかも薬は他国に比べ非常に高価でした。

相談者は地方に住み、近辺には薬局も病院もありませんでした。こちらでも調べてみましたが、交通機関を使わないと病院へは行けない場所でした。日本語がほとんどわからないこの女性が、休みをとり、交通を使い、病院までたどり着き、日本語で受付を済ませて、受診し、高価な診察代と薬代を払うこと、このどれもが不可能でした。

ネットで買えたなら。こちらから送ってあげられたなら。

何もできることがなく、その事実と、とよなか国際交流協会よりはまだ近くの相談可能な団体についての情報と、そして残念な気持ちを伝えることしかできませんでした。

緊急避妊薬が薬局で手に入るようになったとはいえ、本当に必要な全ての女性が、薬局までたどり着けるのか、そこで薬剤師と応答できるのか、薬代を払えるのか、まだ懸念は残っています。

安全に利用することと入手のしやすさは両立できるはずです。リプロダクティブ・ヘルス・ライツの実装を求めます。

【おしらせ】

今年度のインターン生を紹介します！

とよなか国際交流協会では毎年いろいろな大学・大学院からのインターンシップを受け入れています。

今年度は甲南女子大学より2回生の学生2人を受け入れています。インターン生の意気込みをどうぞ！！



千原凜乃

私がこのインターンに関わろうと思った理由は、さまざまな国の文化に触れ、異なる価値観や考え方を肌で感じながら学びたいと思ったからです。普段ではなかなか体験できない貴重な機会だと思うので、一つ一つの経験を大切に、できるだけ多くのことを吸収したいです。そして、様々な活動に積極的に参加し、自分自身も成長しながら、少しでも周囲に貢献できるよう努めたいと考えています。

私がこのインターンに参加したいと考えたのは、多様な文化や価値観に出会い、そこから新たな学びを得たいと思ったからです。日常生活では得にくい経験を通して視野を広げ、自分自身を成長させたいと考えています。また、与えられたことだけをこなすのではなく、自ら積極的にに関わり、周囲に少しでも役立つよう努力し、活動を通じて相互に良い影響を与えられる存在になりたいです。



都築里於

2025

10月の事業開催カレンダー

●豊中市で暮らす外国人の数（2025年8月末時点）
8,383人（前月比+84人）

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
		01 休館日	02 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	03 金あさ にこにこ 相談 こんぼす	04 どあさ 相談 一周クラブ～韓国～ 10:30～14:00	05 貸室抽選会 がちゃ 庄内
06 もっ と 相談	07 おやこ 相談 こんぼす	08 休館日	09 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	10 金あさ にこにこ 相談 こんぼす	11 相談 多言語進路ガイダンス 13:00～16:00	12 がちゃ 母語 サンプル たまりば
13 スポーツの日	14 おやこ 相談 こんぼす	15 休館日	16 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	17 金あさ にこにこ 相談 こんぼす	18 つとい どあさ 相談	19 がちゃ サンプル 庄内 たまりば
20 もっ と 相談	21 おやこ 相談 こんぼす	22 休館日	23 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	24 金あさ にこにこ 相談 こんぼす	25 どあさ 相談 登山家・竹内洋岳さん トークイベント 14:00～16:00	26 がちゃ 母語 サンプル 庄内 たまりば
27 もっ と 相談	28 おやこ 相談 こんぼす	29 休館日	30 相談	31 金あさ にこにこ 相談 こんぼす		

センターが主催する定例事業

月曜日…	もっ ともっ とつかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00～12:00 11:00～16:00
火曜日…	おやこ(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぼす	10:00～12:00 11:00～16:00 17:00～19:00
木曜日…	とよなかにほんご・木ひる 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談 つながれ とよなか オンライン!	13:30～15:00 13:30～15:00 10:00～11:30 11:00～16:00 19:00～20:00
金曜日…	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぼす	10:30～12:00 10:30～12:00 11:00～16:00 17:00～19:00
土曜日…	韓国・朝鮮のことばとあそびのつとい ※基本、毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談 みんなでにほんご・どようあさ	9:30～11:30 11:00～16:00 10:00～12:00
日曜日…	にちょうがちゃがちゃだん こども母語※第2,4日曜日のみ 学習支援サンプルイス※第1日曜日のぞく 若者のたまりば※第1日曜日のぞく 庄内にほんご(庄内コラボセンターで実施)	10:00～11:45 10:00～11:30 13:00～15:00 13:00～15:00 13:00～15:00

今月のピックアップ

マイクロアグレッションについて学び、
考えるためのパネルを貸出ししています！

当センターでは、昨年度作成したパンフレットに加え、より多くの人にマイクロアグレッションについて知ってもらうために、マイクロアグレッションについて学び、考えるためのパネルを新たに作成しました。

そのパネルは豊中市の公的機関、教育機関、当センター事業／共催事業ならびに当センターへの協力事業については無料でご利用いただけます。その他の場合、使用料金はA1サイズのパネル11枚を貸出期間一週間で1100円(最大4週間まで)(税込み)となります。ぜひご活用ください。

とよなか国際交流センターおしらせ
「こくりゅうだより」第198号(2025年10月号)

発行元・問い合わせ:(公財)とよなか国際交流協会
住所:〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)
開館時間:9:00～21:30 受付時間:9:00～17:30(水曜休館)
TEL:06-6843-4343 FAX:06-6843-4375
E-Mail:atoms@a.zaq.jp WEB:http://www.a-atoms.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!

「とよなか国際交流センター」で検索!

